

2023年3月 富山教区・富山別院 行事予定

日	曜	本山・教区・連区研修会・諸会議日程 ◎別院関係 【】講師	会場
1	水	14:00～ 新教区準備委員会「教学・教化小委員会」 16:00～ 『如大地』編集会議	東別院会館 〃
2	木	14:00～ 門徒研修小委員会 16:00～ 教区改編に関する学習会	〃 〃
3	金	16:00～ 新教区準備委員会「教学研鑽機関検討委員会」	高岡教区内
4	土	14:00～ 青少年「春のつどい」	立山町 グリンパルよしみね
5	日		
6	月		
7	火	◎「富山別院 院議会」14:00～ 16:00～ 慶讃お待ち受け教化冊子編集会議	東別院会館 〃
8	水	14:00～ 新教区準備委員会	高岡教区内
9	木	14:00～ 門徒・寺族総合研修会	富山商工会議所
10	金		
11	土	13:30～ 得度必須研修会(～ 12日) ◎勿忘の鐘・追弔法要 14:46	東別院会館 富山別院
12	日	◎先門首御命日 13:30～速夜	富山別院本堂
13	月	◎先門首御命日 7:00～晨朝	〃
14	火	◎開基上人御命日 13:30～速夜	〃
		〃 7:00～晨朝	〃
15	水	〃 10:00～日中(御命日のつどい)【大伴 慎介氏】 奉仕研修 14:00～ 社会教化小委員会	〃 〃 東別院会館
16	木	13:30～ あいあう会	〃
17	金	14:00～ 旧統一教会に関する研修会【竹迫 之氏】 ネット中継 12組本傳寺	〃
18	土		
19	日		
20	月	◎富山別院彼岸会 13:30～【小野 賢明氏】	富山別院本堂
21	火	〃 【竹部 俊樹氏】	〃
22	水	〃 【藤場 芳子氏】	〃
23	木		
24	金	◎蓮如上人御祥月命日 13:30～速夜	富山別院本堂
25	土	◎蓮如上人御祥月命日 7:00～晨朝 / 10:00～日中 「宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃法要」～4/8	〃 真宗本廟
26	日		
27	月	◎宗祖親鸞聖人御命日 13:30～速夜	富山別院本堂
28	火	◎ 〃 7:00～晨朝 10:00～日中	〃
29	水		
30	木		
31	金		

《今月の同封物》

- ① 旧統一教会案内 ② 第22回子ども交流会案内 ③ 富山別院春季彼岸会案内 ④ 富山別院勿忘の鐘及び追弔会案内
⑤ 富山別院清掃奉仕案内 ⑥ 定例法座案内 ⑦ 若者向け法話集「50のストーリー」案内 ⑧ 解放連人権講座案内

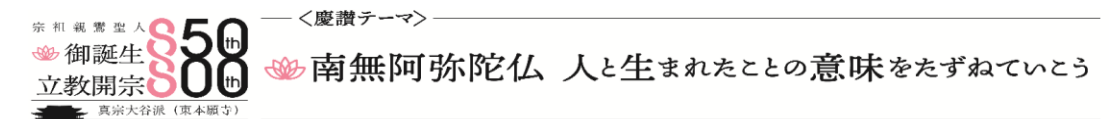
富山教務所だより 2023年3月

たず
 <<2022年度 富山教区・富山別院教化テーマ>> 「なむあみだぶつ」を訪ねませんか？

◎ いよいよ慶讃法要をお迎えします。みなさまお揃いでご参詣ください。

慶讃法要は、宗祖親鸞聖人の御誕生と立教開宗を慶び讃える御仏事です。
 宗祖の御誕生、そして立教開宗を慶び讃えるということは、念仏の教えに出会い、自らにかけられた願いに深くうなずき、そして、その御恩に報いていく歩みに他なりません。それは、人として誕生した私が、念仏の教え・はたらきに出会う時、人として生まれてきたことの尊さに目覚め、生まれて生きることを真に喜ぶことのできる者となる、まさに念仏の教えに出遇った者の「報恩の営み」なのです。

このたびの慶讃法要は、一人ひとりが自らにとっての立教開宗の意味をたずね、本願念仏の教えをいただくかけがえのない大切な「時」と「場」を賜ることであり、自らの聞法生活を問い直し、あらためて念仏申す歩みを確かめていく機縁となることを願い厳修します。これらの願いを確かめる場として、引き続き参拝奨励の程よろしく願いいたします。



法要期間 <各15日間>
 第1期法要 2023年3月25日(土)から4月8日(土)まで
 第2期法要 2023年4月15日(土)から4月29日(土)まで
 讃仰期間 4月9日(日)から4月14日(金)まで

◎ 3月11日14時46分 東日本大震災3.11「勿忘の鐘」にご賛同ください。

あの日から12年……。今年も、私たちの心に深く刻まれた「3月11日」を今年も迎えようとしています。震災後、大津波によって全壊となった岩手県陸前高田市本稱寺住職の「忘れないでほしい」との思いを受け、仙台教区では、「震災を心に刻み、犠牲者に思いを馳せ、今後も復興と支援の思いを繋いでいきたい」という願いのもと、土中から発見された本稱寺の梵鐘とともに全国各地、それぞれの場所で地震発生と同じ時刻(3月11日14時46分)に鐘をつき、法要を勤める呼びかけがなされ、その趣旨に賛同した全国のご寺院にて法要が勤められており、12回目を迎えます。今一度、東日本大震災を心に刻むとともに、東日本大震災以降も全国各地で頻発した自然災害の被災地に思いを馳せ、各寺院において、同日、同時刻に梵鐘をおつきいただき、追弔法要をお勤めください。



なお、富山別院においても同日、同時刻、「勿忘の鐘(わすれなのかね)」及び「追弔法要」をお勤めします。

◎ 「葬儀」 松本 弘行参議会議員の広報誌を転載します。

和顔愛語 NO54

令5 2/8 富山教区 参議会議員 松本弘行

(葬儀の激変をどう受け止めるか)



富山教区10組門徒会・同朋の会の研修会(2/4 とやま自遊館・了後に新年会)は、コロナ禍で様変わりした葬式・法事をテーマにしました。

仏事の内でも葬式はバブル崩壊後に増えはじめた「葬式終了」現象が問題化されていたらしく、今期の教区社会教化部会のテーマにもなっています。

講師には部会長・見義智証師にお願いしました。

左図 はす 畠中光亨 絵

○ 葬式の現状

コロナ禍で新聞のおくやみ欄が葬式終了に一変しましたが、家族葬も公表される葬式も内容は激変しました。講師は葬式の時代変遷のなかで、コロナを機に施行者である門徒の意向が大きく変わったことを指摘されました。葬儀自体は遺族にとって軽々に扱えない一大事ですが、葬式も法事もわずらわしさの塊で、できれば隠密裏に終わらせたい、が内々にありました。これが一挙に表面化したので、多くのひとが歓迎しています。けれども簡素化の一方で、本来の葬式の意味が失われるのではないかと危惧が出てきています。

○ 体験した葬式から

親交のあった同期生の葬式は参会者の「焼香のみ」というあっけないもので、友人の中から「せめて読経や弔辞まで参列したい」の声がでました。急遽それなりの対応がありましたが、コロナの緊急事態とはいえ、このことが定着することの憂慮が一同にありました。

葬式は日本の経済的な豊かさにつれセレモニー(儀式)化され、かつて親族と寺と地域の共同作業であったものに、専門業者がかわり「安・簡・早」が一般化しました。一方葬式費用は見栄もあり増加傾向に。だれのせい(責任)でもなく、お互いに合理性を求めてきた私たち自身にありそうです。このままでは、葬式・法事・ひいては寺の存在はどうなるのか。

○ 葬式の受け止めと今後

法話後の意見交換では、「葬式での寺の役割」と「宗教(寺)とは」が議論になりました。専門業者は企業努力を重ねて会場ホール、駐車場、諸事の接待・進行等、今や葬儀全般に欠かせない存在です。門徒側からすれば、故人との最後の別れの場は意義ある儀式であり、もっと寺に関わってほしい、が共通の思いです。が、参列の多数は「早」にあり、総意に流れざるをえません。“寺での葬式” 回帰も「安価」を見込めても、まず駐車場と人手不足で頓挫します。寺も門徒も業者の手際のいい簡便な合理方向に慣れ切っているのです。

- ・葬式は、故人と私との縁を確かめる貴重な場でありながらも、家族葬が一般化する現状をふまえて、遺族と寺が時代に合う「見送り方」(演出)を丁寧に模索すべきではないか。
- ・宗教とは、この世に生を受けた「己の生き方」への問いかけであり、確実に訪れる死を前に振り替えざるをえない一大課題です。そのことは、寺も門徒も日ごろの仏事を誠実に実践することで体得できることであり、この慶讃法要は、宗門全体を見直すべく聖人からの厳しいメッセージであることを銘記すべきでないでしょうか。(講師、参加者の意見要旨)

◎ 院号法名並びに300代以下法名が一部印刷化になりました。

現在、院号法名並びに300代以下法名は、申請からお手元にお届けするまでに約1ヵ月半~2ヵ月程要しております。

このたび、一部筆耕箇所を印刷化し、約3週間から1ヵ月程度(表装有の場合は別途表装期間が必要)でお届けできるように変更しましたのでご承知おきください。

【印刷となる箇所】 門首法名 **釋 修如** **真宗大谷派門首印影**

◎ 新たに書籍(東本願寺出版)を発行しました。

『大無量寿経』の仏者 **親鸞** -宗祖の三部経観-

延塚 知道 著 1,936円(税込・割引価格)

『大無量寿経』・『観無量寿経』・『阿弥陀経』——

なぜ浄土真宗はこの浄土三部経に依るのか。

釈尊が目覚めた真実を説く数多の経典の中、ただこの三経に凡夫の救済の道理を見出した親鸞聖人の実践的仏道観に迫る一冊。



◎ 東本願寺インターネット「若者向け法話集」をご活用ください。

宗派では慶讃事業における若者教化施策として「若者向け法話集 ~50のストーリー」と題し、50人の法話集をインターネット上に順次掲載していきます。(現在39の法話を掲載)若者たちは、法話を聞きたいと思っています。法話をとおして、僧侶であるあなたが何を考えて生活しているか等を表現してみませんか? ① 法話する側の立場から、② 参加者との輪読・座談に、③ 参加者への配布用としてそれぞれの状況に応じて、ぜひご活用ください。

一部見本として、高柳 正裕氏(名古屋教区)の法話を同封します。

Google等『東本願寺 若者向け法話集』で検索



◎ 富山別院「春季彼岸会」を厳修します。

同封案内チラシのとおり、3月20日(月)~22日(水)の3日間、富山別院「春季彼岸会」を厳修します。お誘い合わせてお参りください。

◎ 教務所事務休止のお知らせ

下記のとおり、慶讃法要教区団体参拝の為事務休止とさせていただきます。

▽期 日 4月28日(金)

▽緊急連絡先 教務所 TEL 090-3886-1950

▽弔詞・御香 寺族・総代用の弔辞・御香を組長宅に仮渡しております。

▽その他 別院事務所は通常どおり開所しております。

❖ 敬 弔 ❖ 生前のご功労を偲び、謹んで哀悼の意を表します。

第11組 善覺寺 住職 脇坂 晴夫さん 2023年1月27日寂 83歳